

2019年度版 詳説世界史講義 復習テスト【問題】

～ 西洋史 第09講 ～

I : 【図解】を見ながら答えなさい(15問)

空所に当てはまる用語を入れ、その後の問いに答えなさい。

A: 教皇が免罪符を販売させた事をルターは批判し、後には

『(01)』を発刊、教皇権威まで否定した。

問: 波線のお金が修築に使われた教会とは?

B: 独帝カール 5 世は(02)帝国議会でルターを説得しようとしたが失敗し、ルター派を禁止した。

問: 独帝が考えた波線の目的は何か? 10字以内で書け

C: 仏王(03)はオスマン帝国と提携し、ある戦争を優位に展開しようとした。

問: ある戦争の名前を書け

D: (04)選帝侯がルターを保護する一方で、独帝は一時オスマン帝国に対抗するため、ルター派を黙認するが、すぐに再弾圧、やがて、1555 年にアウグスブルクで宗教和議が結ばれることとなった。

問: この和議の内容にふさわしいモノを1つ選びなさい。

あ: カルヴァン派承認 い: オスマン帝国との和議 う: 領主に宗教選択権 え: オランダの独立

E: 南ドイツでは農民戦争が起こり、(05)が指導者になると過激化したため、ルターは鎮圧を勧告した。

F: ツヴィングリがスイスの(06)で宗教改革を行い、その後をカルヴァンが継いだ。

問: この人物と最も関係の薄いモノを1つ選びなさい。

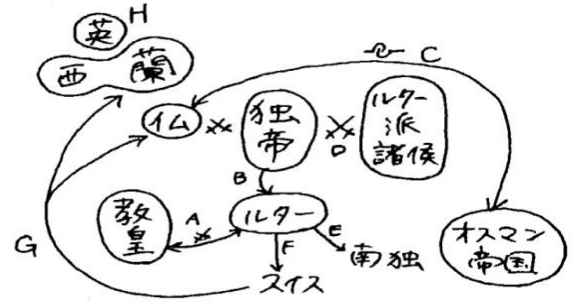
あ: 予定説 い: 司教制 う: フランス人 え: 禁欲・勤勉 お: 商工業者

G: カルヴァン派は、フランスでは(07)と呼ばれた。

問: カルヴァン派の考え方が資本主義の精神と合致したことを著した社会学者とはだれか?

H: 英王(08)が国王至上法を発布することで英国教会が創設された。

問: 波線と同年にカトリック系の組織を設立された。その組織の中心となった人物は誰?



II : 次の設問に関して答えなさい。

設問A: 間違えを2つ直しなさい。(各点)

スペインの人文主義者であったエラスムスの影響を受けたルターの宗教改革で生まれた領邦教会制は、北ドイツ・北ヨーロッパに広がった。また、そのエラスムスの弟子であった『ユートピア』の作者チョーサーはヘンリ8世に抗議し処刑された。

設問B: 下の4つの出来事を年代順に並べ替えなさい。

- ① 第1次ウィーン包囲 ② 九十五か条の論題 ③ シュマルカルデン同盟 ④ 聖書のドイツ語訳

設問C: 対抗宗教改革に関連した問題に答えなさい。

- ① ローマ教皇が開催した公会議名 ② 海外伝道で明王朝に仕えた宣教師名

01		問		02		問	
03		問		04		問	
05		06		問		07	
問		08		問		A	
		B		C	①	②	②

2019年:詳説世界史講義 復習テスト【解答】

～ 西洋史 第09講 ～

I:【図解】を見ながら答えなさい(15問)

空所に当てはまる用語を入れ、その後の問いに答えなさい。

A:教皇が免罪符を販売させた事をルターは批判し、後には

『(01)』を発刊、教皇権威まで否定した。

問:波線のお金が修築に使われた教会とは?

B:独帝カール5世は(02)帝国議会でルターを説得しようとしたが失敗し、ルター派を禁止した。

問:独帝が考えた波線の目的は何か?10字以内で書け

C:仏王(03)はオスマン帝国と提携し、ある戦争を優位に展開しようとした。

問:ある戦争の名前を書け

D:(04)選帝侯がルターを保護する一方で、独帝は一時オスマン帝国に対抗するため、ルター派を黙認するが、すぐに再弾圧、やがて、1555年にアウグスブルクで宗教和議が結ばれることとなった。

問:この和議の内容にふさわしいモノを1つ選びなさい。

あ:カルヴァン派承認 い:オスマン帝国との和議 う:領主に宗教選択権 え:オランダの独立

E:南ドイツでは農民戦争が起こり、(05)が指導者になると過激化したため、ルターは鎮圧を勧告した。

F:ツヴィングリがスイスの(06)で宗教改革を行い、その後をカルヴァンが継いだ。

問:この人物と最も関係の薄いモノを1つ選びなさい。

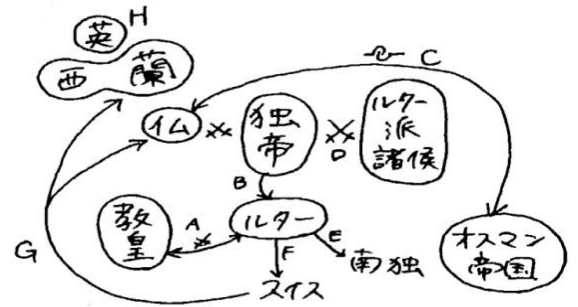
あ:予定説 い:司教制 う:フランス人 え:禁欲・勤勉 お:商工業者

G:カルヴァン派は、フランスでは(07)と呼ばれた。

問:カルヴァン派の考え方が資本主義の精神と合致したことを著した社会学者とはだれか?

H:英王(08)が国王至上法を発布することで英国教会が創設された。

問:波線と同年にカトリック系の組織を設立された。その組織の中心となった人物は誰?



II:次の設問に関して答えなさい。

設問A:間違えを2つ直しなさい。(各点)

スペインの人文主義者であったエラスムスの影響を受けたルターの宗教改革で生まれた領邦教会制は、北ドイツ・北ヨーロッパに広がった。また、そのエラスムスの弟子であった『ユートピア』の作者チョーサーはヘンリ8世に抗議し処刑された。

設問B:下の4つの出来事を年代順に並べ替えなさい。

①第1次ウィーン包囲 ②九十五か条の論題 ③シュマルカルデン同盟 ④聖書のドイツ語訳

設問C:対抗宗教改革に関連した問題に答えなさい。

①ローマ教皇が開催した公会議名 ②海外伝道で明王朝に仕えた宣教師名

01	キリスト者の自由	問	サン=ピエトロ大聖堂	02	ヴォルムス	問	教皇と手を結ぶため
03	フランソワ1世	問	イタリア戦争	04	ザクセン	問	う
05	ミュンツァー	06	チューリヒ	問	い	07	ユグノー
問	マックス=ヴェーバー	08	ヘンリ8世	問	イグナティウス=ロヨラ	A	スペイン→オランダ
	チョーサー →トマス=モア	B	②→④→①→③	C	①トリेंट公会議	⑩	②マテオ=リッチ